

1. 指定管理者名	河川自然環境保全復元団体 リバーサイドヒーローズ 代表者 山本真行
2. 指定期間	平成21年4月1日 ～ 平成26年3月31日
3. 業務の範囲	1. 施設の利用に関する業務 (①来館者の対応②年度内に36回以上のイベント、8回以上の講座、10回以上の展示会の実施③イベント講座の受付④総合学習等実施校の対応⑤魚等の生き物の飼育展示業務⑥展示物・書籍の管理⑦ビオトープの管理⑧水槽等の保守管理) 2. 国・県などの公共機関、市民団体・自然団体等との助言・サポート等の協力体制の実施 3. 土岐川観察館運営の支援的役割を担う委員会の設置 4. 自然及び文化に関する情報の収集及び提供 5. 不法行為があった場合の市への報告業務

4. 採点表												
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	-	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	-	-			
			平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)									
			②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	H25年度延べ9,299人÷(H24年度 9,797人+H23年度延べ 8,995人+H22年度延べ 8,866人+ H21年度延べ 8,080人)/4 平均値比104%	8点			
										平均値比(●●%)=利用人数(延べ●●人)÷上記(1)、(2)又は(3)		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		30	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年42回の企画(36回以上のイベント)、講座12回実施(8回以上)、展示会10回実施(10回以上)であったため、仕様書以上の評価とする	仕様書以上 15点	ガサガサ探検隊は子供たちに定着したイベントで、川に親しむと同時に自然のルールや危険性を学ぶ機会をあたえている。 年間を通して川、山、等自然を中心に屋外活動に力を入れている。	30点			
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		-	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点		期待以上 15点	-	-					
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	①床掃除②水槽のガラス拭きは毎日行う清掃業務となっているが、6月は一部、仕様書どおりに実施されなかった	一部不備あり 1点	管内の整理整頓に努めている。	9点			
			②保守・点検			館内の保守・点検に努めている	適正(普通) 2点	主に水槽のメンテナンスに努めている				
			③保安・警備			警備会社との契約	適正(普通) 2点	職員は不審者の対応を周知している				
			④小規模修繕			老朽化による床マットの張替	適正(普通) 2点	他施設の再利用で床マットを張替えてエコ貢献した。				
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			館内会議室の扉の開閉が困難	適正(普通) 2点	降雪により扉の開閉が困難となったが、修繕の対象ではなかった				
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	整理整頓に心掛けている	適正(普通) 2点	資料等適正に整頓されている	10点			
			②環境への配慮			ゴミの分別を徹底し、施設内のゴミをなるべく出さないよう心掛けている 節電に心掛けている	適正(普通) 2点	イベント参加者へのアンケートは紙を使用せず、聴き取り調査し、ごみの減量に努めている				
			③バリアフリー			バリアフリー対応施設	適正(普通) 2点	施設内は荷物、パンフレットラック等適当な場所に設置され、バリアフリーに努めている				
			④備品管理			市の備品は備品台帳で、庄内川河川事務所の台帳は市と庄内川河川事務所の覚書で管理している	適正(普通) 2点	水槽等の備品については、より長く使用するため小まめなメンテナンスを実施している				
			⑤個人情報保護			イベント参加者名簿等個人情報関連文書は、パスワード入力のパソコンにデータを保存 紙ベースのデータについては、使用終了後切断廃棄している	適正(普通) 2点	適正に管理されている				
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし		事故なし・対応に不備なし 0点	特になし	0点

3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入÷支出＝●●%	105%未満～100% 4点	収入17,521,147円÷支出17,203,277円＝102%	4点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	イベント実施時等参加者の意見を聞いている	期待以上 8点	イベント実施時等参加者の意見に耳を傾けるが、自然環境の中での活動であるため常に環境配慮を優先し、かつ参加者の意見を取り入れている	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	特になし	苦情なし・適正(普通) 4点	特になし	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	必要に応じて山や川に入る際のルールを教え、危険個所の情報提供に努めている 国、県、市、等公共施設の要望に随時対応している	期待以上 14点	公共施設へのサポートとして、186件に対応した (資料1) H25年度イベント参加者延べ21,796人÷(H24年度 19,227人+H23年度延べ 17,896人+H22年度延べ 18,429人+ H21年度延べ 17,724人)/4 ＝ 平均値比 119%	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	月報等決められた期日までに報告している	遅れ・不備なし 減点なし	月報等決められた期日までに報告している	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	市からの指示等に適当に対応した	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	イベントの中止基準の見直しを指示したが、速やかに対応し基準を見直し職員に周知した	0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計87点
						全体的な評価 土岐川観察館の管理・運営・事業に熟知しており、積極的な活動をおこなっている。屋外の活動では安全面と環境配慮を重視し、ガサガサ探検隊等河川体験は子供たちに人気である。職員数が限られているため、年間活動に限界はあるが、自然団体、市民団体、関係行政機関等との協働により事業を実施している。			極めて良好